

第226回 月例情報市場レポート

ふれあい福祉センター4F 会議室
12月21日(水)16時~17時



ながのボランティア・市民活動支援ネットワーク

師走のお忙しい中、みなさまご参加いただきありがとうございました。

白馬村社協さんが遠路はるばるご参加頂き、2014年の長野県神城断層地震のその後の様子などもお聞きすることができました。ここ最近災害が多い印象です。被災された方へ届く支援の仕組みを考えたい、平時からの繋がりが大切、第一に被災された方を中心に考える。そんな想いが飛び交う熱い場になりました。

木賣さん 支援ネット理事 司会 🎤

若槻さん シニア大専門コース終了 1月発表

本田さん ホワイトナッツ 1月9日(月)初詣と歌い初め(かわらばん掲載)

高沢さん 山楽会

VC 齊藤さん

VC 北條さん

中西さん 白馬社協

松木さん 個人

町田さん 個人

待井さん AC、EA グループ

(冊子閲覧 12 のステップ

:回復のためのプログラム)

事務局倉石

■初詣と歌い初め(カラオケ)

新年を皆で祝いましょう。

初詣の後は例年どおり「まねきねこ(権堂店)」で歌い初めをします。初詣のみの参加も可能です(会費不要)。

日時:1月9日(月) 成人の日 12:00~

場所:善光寺(集合 六地藏前)

対象:精神障がいに関心のある方(当事者、家族、一般)

参加費:1000円程度

申込締切:1月6日(金)

問:ホワイトナッツ(本田)

TEL:026-226-8740



VC 齊藤さん 来年の事業計画検討に入った。コロナ禍で通常のボラ活動は戻りつつあるが、福祉施設訪問ボラが妨げられている。来年は落ち着てできるようになれば。

中西さん(白馬社協)長野市出身 公式 LINE を見て参加

白馬は北陸新幹線ができ関西方面からのアクセスがいい

白馬は飲食店に限られるため糸魚川火災で飲食店を応援していた。

神城地震の時の災害ボランティアは、あの時は盛り上がったが今は活発ではない。白馬のキセキと言われたが昔ながらの地区が被災大きかった。地域のつながりがあった。移住エリアはまた違う。

コロナでインバウンド激減。地元で頑張っているグループもある。

白馬は外国人が戻ってきている。ここからどうなるか..

雇用状態は、この冬に期待している。
白馬で仕事がなくなって長野市来ていた。戻り始めた。
人手不足で時給あげている。介護職は厳しい。
糸魚川線廃止の方向だが、残したい白馬高校生と一緒に活動しているところがある。現在は糸魚川との活発な交流は今あまりない。

倉石(災ボラ)・1月24日(火)19時～防災カフェ(オンライン)

災害支援活動・防災活動されている方に気軽に話しを聴く会。

1月ゲスト 第3地区住自協事務局長浅倉さん

小学校と一緒に防災訓練、公民館での避難所体験の話し。

申込みは委員会まで。

・11月27日市災害時支援ネットワーク交流会開催(柳原交流センター)

危機管理2名、社協課長、ボランティア団体・NPO、学校、企業、組合、

被災当事者などが参加。講師はJVOAD元県職員(災害関係)古越さん

今後の災害時の行政、社協、ボランティア・NPO 大きな意味での三者連携を
どうしていくか。地域との繋がりが大事。

連携でモレ・ムダなく支援を届ける。

地域防災計画へのパブリックコメントの説明。委員会として昨日コメント

19号災害にはつながりが難しかったが、ようやく行政、社協、ボランティア・
NPO 大きな意味での三者が参加する場となった。一歩前進！

待井さん 従来通り地道に活動 第2、第4(日)10時20分～お昼まで
もんぜんプラザ7F 開催

木賣さん ・全国各地で災害が起きている
熊本県令和2年水害支援(人吉、球磨)、静岡台風15号の支援をしている
静岡は行政対応ほとんどされておらず葵区、清水区と被害が局地的
状況がわからない。放送局も少ない。発信力では長野恵まれている。
SNSで情報収集した。静岡は12月ようやく災害委員会ができたところ。
小布施の日本笑顔プロジェクトが支援に入っている。
熊本は復興に向け名産品などアピール、まだ仮設住宅の人もいる。
静岡は被害状況が広範囲に点在、優先順位が付けられず行政もままならず。
平時において、地域で連携しておくことが大切。
支援のマッチングアプリ作れないものかと考える。
お寺にリンゴお供え→熊本へ送った。静岡にも被災していないお寺に送って
バザーを開いてもらった。自分のところは大丈夫だったが、隣家が被災。
何をしてもいいかわからない住民。リンゴ購入→笑顔Pへ寄付という仕組み
を作った。被災地だけど被災していない人もいる。
支援のカタチ、アイデアをつなぎ合わせる。情報発信、アンテナ立てておくこ
とが大事。繋がりを活かしていくことが大事！

・ところで、ニュースで渋滞、立ち往生と言わなくなった→「滞留」
弁慶が矢面に立ち犠牲になって往生した→あまりよくないということで
Lインクルージョン的な表現はどうか。

日本は何でもありのインクルージョン それもいいね
L青木島の公園の件、声の大きい人に引っ張られる。
裏を返せばひとりの声を受け止めた
「他社の靴を履く」→他人の履いてる靴を履き景色を見る。
穏当に受け止めることが大事という意味
学校、公園があるうえで話し合いができていないのでは。

・12月25日西敬寺でバイオリンコンサート(教室の生徒が発表)
宗教に大事なものは寛容性。子どもも大人も楽しめる。
お寺でコンサートもいいのでは。音楽に興味のある方はぜひご参加を。

松木さん

災害についてですが、長野でも水害あった。
中条、鬼無里など被害状況がわからなかった。
現地から発信してくれたらいいのだけど・・・
L小布施では、道路や公共施設は早急に対応していたが、役場で犠牲者
静岡はお茶畑、ワサビ棚に被害。復旧は農園の負担、支援要請による。
なかなか発信しにくいようだ。
L長野も中山間地では発信しづらい
L行政？社協？民間？一般の関心も薄い
L台風19号でも格差大きかった。新幹線が水没した長沼エリアは注目され
たが、須坂、小布施、真島などは注目されず。
L小川村は畑の被害で土砂、流木。自分たちで大きなものは出したが、春ま
でにきれいにしないと作付けができない。
家の隣の土砂は重機を借りてきてどかした。
L鬼無里は床上・床下3件 行政、社協に相談するが自分の地域でやってく
ださいと・・・
80代高齢者は畑仕事でスコップの使い方慣れている
災ボラ委員会も知ってもらえたらいいが。被災者も知らないから頼めない
ようだ。平時からのつながりが大事。
Lボランティアは個人の生活のため。線引きは必要だが、社協の考えも変え
ないと。つなぎ役が重要。被災者の立場で考えてほしい。
L災害のお陰でというか長野のリンゴがおいしいと知ってもらえた。
「三方良し」
お供えの長野のリンゴを静岡のお寺に送る→被災していない支援したい人
がリンゴを買う→バザー売上げが笑顔Pの燃料代に！
一か所に送ってコスト削減 箱買いで、住職さんに取りに来てもらう
L凄いノウハウですね

事務局より かわらばんにも掲載されているが、まいさぼでフードドライブ。
まだ支援物資受け付けているそうです。(12月21日現在)
次回1月18日(水)19時~4F
岩崎さんからジェンダーギャップについてミニ勉強会(20分程度)

木賣さん お知らせ~毎月第3土曜日 長命寺(朝陽地区)
県大生が子どもたちの居場所づくり AM 1月21日餅つき大会
ゆる会(先月は焼き芋)
今年最後になる方もいらっしゃると思います。よいお年をお迎えください。

【物品情報】

ホワイトナツツ本田さんより
一人暮らしされる方に炊飯器の希望がありました。
ボラセンにつないでいただき、3合炊きの
提供がありました。



◎事務局連絡

1. 開催時間のご案内

奇数月は19時~20時開催、偶数月は16時~17時開催

次回は **2023年1月18日(水)19~20時開催** ふれあい福祉センター4F

2. 公式LINEの案内

情報がいち早く届きます!

QRコードから登録をしてください ⇒



情報市場はボランティア情報を持ち寄って交流する場です。
ボランティア募集や活動のPR、地域の困りごとなどお持ちください。
団体パンフレットや配布資料がある場合は20部ほどお持ちください。